

第 59 回 岐阜市中小企業景況調査結果

1 調査要領

- (1) 調査時期 令和 4 年 7 月
- (2) 調査依頼企業数 300 企業
- (3) 調査対象期間 令和4年 1 - 6月期実績(今期)
令和4年 7 - 12月期見通し(来期)
- (4) 回答状況 有効回答数 167 企業
有効回答率 55.7 %

《業種別内訳》

業 種	依頼数	回答数	回答率
製造業	44	27	61.4%
農林漁業	1	1	100.0%
建設業	36	24	66.7%
情報通信業	2	1	50.0%
運輸業、郵便業	6	3	50.0%
卸売業、小売業	96	55	57.3%
金融業、保険業	3	1	33.3%
不動産業、物品賃貸業	12	6	50.0%
学術研究、専門・技術サービス業	13	6	46.2%
宿泊業、飲食サービス業	16	10	62.5%
生活関連サービス業、娯楽業	32	13	40.6%
医療、福祉業	14	10	71.4%
サービス業(他に分類されないもの)	25	10	40.0%
合 計	300	167	55.7%

(5) 調査事項

- ① 売上高(受注高) ② 採算水準
③ 製品(商品)在庫 ④ 資金繰り
⑤ 借入難易 ⑥ 設備投資
⑦ 経営上の問題点 ⑧ 業況判断
⑨ 従業員の充足状況
⑩ DX(デジタル・トランスフォーメーション)

- ⑪ 業績への影響 ⑫ 主なマイナス要因
⑬ 事業活動面の対策状況 ⑭ 勤務体制
⑮ 必要であると考えられる支援 ⑯A 原油高
⑯B 原材料高 ⑯C 為替変動(円安)

※⑪～⑯は新型コロナウイルス感染症、原油高・原材料高・為替変動に関する特別調査

2 調査結果概要

業況は悪化傾向

業況判断DIは前期比で7.7ポイント減少して▲32.9となり、令和2年7月調査ぶりの悪化となった。業種別にみると、特に農林漁業、建設業、情報通信業、サービス業で悪化している。業況判断DI以外の数値では、採算DIが▲10.8と、令和2年7月調査から5期連続で赤字企業数が黒字企業数を上回る状況が続いている。

DX(デジタル・トランスフォーメーション)について、「取り組んでいる」又は「検討している」企業は49.4%で、「取り組む予定はない」とする企業は50.6%であった。

DXの成果の見込みが不明など、必要性を感じない割合が、全体の31.8%となった。

回答日現在(7月)までにおいて、新型コロナウイルス感染症により「マイナス影響が発生した」とする企業は82.6%であった。

原油高の影響により「マイナス影響が発生した」とする企業は73.1%にのぼり、原材料高の影響により「マイナス影響が発生した」とする企業も78.4%にのぼった。

また、為替変動(円安)の影響により「マイナス影響が発生した」企業は47.3%となった。

(1)全体の景況

①売上高

今期、売上が「増加した」とする企業は、25.7%と前期の23.0%から2.7ポイントの増加となった。

一方、「減少した」とする企業は、41.9%と前期の39.3%から2.6ポイントの増加となった。

DI値は、0.1ポイント改善して▲16.2となった。

	増加	横ばい	減少	DI
前期 (R3年 7 - 12月)	23.0%	37.7%	39.3%	▲ 16.3
今期 (R4年 1 - 6月)	25.7%	32.4%	41.9%	▲ 16.2
来期見込 (R4年 7 - 12月)	19.2%	44.9%	35.9%	▲ 16.7

②採算水準

今期、採算が「黒字」とする企業は、30.5%と前期の27.6%から2.9ポイントの増加となった。

一方、「赤字」とする企業は、41.3%と前期から変化なしとなった。

DI値は、2.9ポイント改善して▲10.8となった。

	黒字	収支均衡	赤字	DI
前期 (R3年 7 - 12月)	27.6%	31.1%	41.3%	▲ 13.7
今期 (R4年 1 - 6月)	30.5%	28.2%	41.3%	▲ 10.8
来期見込 (R4年 7 - 12月)	23.5%	45.8%	30.7%	▲ 7.2

③製品(商品)在庫

今期、製品(商品)在庫が「不足」とする企業は、12.4%と前期の17.6%から5.2ポイントの減少となった。

一方、「過剰」とする企業は、15.0%と前期の13.7%から1.3ポイントの増加となり、

「過剰」とする企業が「不足」とする企業を2.6ポイント上回っている。

	不足	適正	過剰	不足-過剰
前期 (R3年 7 - 12月)	17.6%	68.7%	13.7%	3.9
今期 (R4年 1 - 6月)	12.4%	72.6%	15.0%	▲ 2.6

④資金繰り

今期、資金繰りが「楽になった」とする企業は、3.0%と前期の6.1%から3.1ポイントの減少となった。

一方、「苦しくなった」とする企業は、24.1%と前期の25.5%から1.4ポイントの減少となった。

DI値は、1.7ポイント悪化して▲21.1となった。

	楽になった	変わらない	苦しくなった	DI
前期 (R3年 7 - 12月)	6.1%	68.4%	25.5%	▲ 19.4
今期 (R4年 1 - 6月)	3.0%	72.9%	24.1%	▲ 21.1
来期見込 (R4年 7 - 12月)	3.0%	71.1%	25.9%	▲ 22.9

⑤借入難易

今期、借入が「容易になった」とする企業は、1.2%と前期の6.2%から5.0ポイントの減少となった。
一方、「難しくなった」とする企業は、5.5%と前期の5.2%から0.3ポイントの増加となった。
DI値は、5.3ポイント悪化して▲4.3となった。

	容易になった	変わらない	難しくなった	DI
前 期 (R3年 7 - 12月)	6.2%	88.6%	5.2%	1.0
今 期 (R4年 1 - 6月)	1.2%	93.3%	5.5%	▲ 4.3

⑥設備投資

今期、設備投資を「行った」とする企業は、22.8%と前期の28.6%から5.8ポイントの減少となった。
一方、「行わなかった」とする企業は、77.2%と前期の71.4%から5.8ポイントの増加となった。

	行った	行わなかった
前 期 (R3年 7 - 12月)	28.6%	71.4%
今 期 (R4年 1 - 6月)	22.8%	77.2%
来期見込 (R4年 7 - 12月)	26.3%	73.7%

⑦経営上の問題点 (別紙)

⑧業況判断

今期、業況が「良かった」とする企業は、20.4%と前期の22.2%から1.8ポイントの減少となった。
一方、「悪かった」とする企業は、53.3%と前期の47.4%から5.9ポイントの増加となった。
DI値は、7.7ポイント悪化して▲32.9となった。

	良かった	良悪なし	悪かった	DI
前 期 (R3年 7 - 12月)	22.2%	30.4%	47.4%	▲ 25.2
今 期 (R4年 1 - 6月)	20.4%	26.3%	53.3%	▲ 32.9
来期見込 (R4年 7 - 12月)	15.7%	38.0%	46.1%	▲ 30.4

⑨従業員の充足状況

今期、従業員数が「不足」とする企業は、23.9%と前期の28.9%から5.0ポイントの減少となった。
一方、「過剰」とする企業は、9.8%と前期の9.6%から0.2ポイントの増加となり、
「不足」とする企業が「過剰」とする企業を14.1ポイント上回っている。

	不足	適正	過剰	不足-過剰
前 期 (R3年 1 - 6月)	28.9%	61.5%	9.6%	19.3
今 期 (R3年 7 - 12月)	23.9%	66.3%	9.8%	14.1

⑩DX (デジタル・トランスフォーメーション) について

DXについて、「取り組んでいる・予定している」又は「検討している」企業は、全体の49.4%となった。
DXの推進に向けた課題として、最も多かったのは「必要なスキル・ノウハウがない(27.6%)」であった。
また、DXの成果の見込みが不明など、必要性を感じない割合が、全体の31.8%となった。

イ DXへの取り組み状況	企業構成比
取り組んでいる・取り組みを予定している	17.3%
検討している	32.1%
取り組む予定はない	50.6%

ロ DX推進に向けた課題	企業構成比
必要なスキル・ノウハウがない	27.6%
人材不足	21.9%
必要性がない	15.1%
予算不足	14.1%
成果の見込み不明	11.5%
理由が不明	5.2%
相談窓口不明	2.6%
その他	2.1%

～新型コロナウイルス感染症対応に関する特別調査～

⑪業績への影響

回答日現在(令和4年7月)までの新型コロナウイルス感染症による業績への影響について、

「マイナス影響が発生した」企業は82.6%であった。

一方、「プラス影響が発生した」、または「変化なし」とする企業は15.0%であった。

現在までの業績への影響	企業構成比
大幅なマイナス影響が発生した	36.5%
一部にマイナス影響が発生した	46.1%
プラス影響が発生した	1.8%
変化なし	13.2%
分からない	2.4%

今後の業績の見通し	企業構成比
マイナスが拡大する	15.6%
マイナスが縮小する	27.5%
マイナスからプラスに転じる	7.2%
引き続きプラスになる	2.4%
プラスからマイナスに転じる	3.6%
変化なし	22.8%
分からない	21.0%

⑫主なマイナス要因

⑪でマイナス影響が発生した・発生すると見込まれる企業の主なマイナス要因について

最も多かったのが「国内営業・販売の減少」(42.5%)であり、次いで「活動自粛」(18.7%)であった。

主なマイナス要因	企業構成比
国内営業・販売の減少	42.5%
活動自粛	18.7%
国内外出・移動制限	11.9%
国内物流・生産の減少	9.0%
固定費負担増	9.0%
国外物流・生産の減少	4.5%
サプライチェーンの棄損	1.5%
国外営業・販売の減少	0.7%
その他	2.2%

⑬事業活動面の対策状況

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、事業活動の対策として、最も多かったのが「公的支援策の活用・情報収集(22.8%)」であった。

対策状況	企業構成比
公的支援策の活用・情報収集	22.8%
既存送品・サービスの提供方法の見直し	13.1%
新たな商品・サービスの開発	12.5%
営業活動・打合せのオンライン化	10.3%
金融機関などの活用・情報収集	9.2%
対策がわからない	8.6%
設備投資計画の延期・延長	6.7%
雇用従業員数・役員数の削減	4.4%
対策は必要ない	4.4%
事業自体の休廃業	3.6%
販売拠点の縮小・一時閉鎖	1.4%
事業自体の譲渡	1.4%
国内別拠点での代替生産や販売	0.6%
海外別拠点での代替生産や販売	0.6%
その他	0.6%

⑭勤務体制

新型コロナウイルス感染症の拡大に起因し、勤務体制を変更した企業は28.4%であった。

そのうち、64.7%の企業が回答日現在も変更した勤務体制を維持している。

勤務体制の変更の実施	企業構成比
変更していない	71.6%
変更した	28.4%

勤務体制の内容	企業構成比
出退勤時間の見直し(フレックスタイムの利用)	26.5%
勤務日数の変更	22.9%
休業・自宅待機	18.1%
会議・事務手続きのオンライン化	15.7%
テレワーク(在宅勤務)の実施	13.3%
サテライトオフィス活用	1.2%
その他	2.4%

現在の実施状況	企業構成比
実施している	64.7%
実施していない	35.3%

⑮必要であると考えられる支援

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、自社で求められている支援として「新型コロナウイルス感染症対策に伴う経費補助(15.2%)」が最も多く、次いで「従業員の雇用に関する支援(14.6%)」であった。

必要な支援	企業構成比
新型コロナウイルス感染症対策に伴う経費補助	15.2%
従業員の雇用に関する支援	14.6%
資金繰り支援(融資)	12.9%
IT導入相談・経費補助	10.6%
販売開拓支援	9.7%
DX(デジタル・トランスフォーメーション)推進支援	8.0%
事業承継支援	6.0%
経営相談	4.3%
事業継続計画作成支援	4.0%
起業・創業・新事業開発支援	3.7%
テレワークなどへの支援	2.6%
その他	0.6%
特になし	7.7%

⑩A 原油高

原油高の影響により、「マイナス影響が発生した」企業は、全体の73.1%にのぼった。

一方で、「プラス影響が発生した」、または「変化なし」の企業は、全体の12.9%に留まった。

原油高の影響	企業構成比
大幅なマイナス影響が発生した	25.2%
一部にマイナス影響が発生した	47.9%
プラス影響が発生した	0.6%
変化なし	12.3%
分からない	14.1%

⑩B 原材料高

原材料高の影響により、「マイナス影響が発生した」企業は、全体の78.4%にのぼった。

一方で、「プラス影響が発生した」、または「変化なし」の企業は、全体の10.2%に留まった。

必要な支援	企業構成比
大幅なマイナス影響が発生した	31.8%
一部にマイナス影響が発生した	46.6%
プラス影響が発生した	1.4%
変化なし	8.8%
分からない	11.5%

⑩C 為替変動（円安）

為替変動（円安）の影響により「マイナス影響が発生した」企業は、全体の47.3%となった。

また、「プラス影響が発生した」、または「変化なし」の企業は25.4%となった。

必要な支援	企業構成比
大幅なマイナス影響が発生した	18.5%
一部にマイナス影響が発生した	28.8%
プラス影響が発生した	0.7%
変化なし	24.7%
分からない	27.4%

⑦経営上の問題点

※23項目のうち3項目以内で複数回答。

「全体」

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	8位	10位	11位	12位	13位	14位	15位	16位	16位	18位	19位	20位	20位	20位		その他	問題なし	
前期	仕入単価上昇	民間需要停滞	価格競争激化	従業員不足	取引先減少	仕入先からの値上り要請	設備狭小・老朽化	人件費増加	後継者難	税負担増加	熟練技術者確保難	大企業進出による競争激化	新規参入者増加	間接費増加	官公需要停滞	金利負担増加	事業資金借入難	販売先からの値下り要請	売掛金回収難	輸出困難	輸入品による圧迫	支払条件悪化		その他	なし	
	35.5%	31.5%	29.9%	25.9%	19.3%	15.7%	15.2%	14.2%	14.2%	9.6%	9.1%	8.1%	5.1%	4.6%	4.1%	3.6%	3.6%	3.0%	1.5%	0.5%	0.5%	0.5%		4.6%	4.6%	
今期	仕入単価上昇	民間需要停滞	価格競争激化	従業員不足	仕入先からの値上り要請	人件費増加	取引先減少	税負担増加	熟練技術者確保難	設備狭小・老朽化	後継者難	新規参入者増加	間接費増加	為替の影響	大企業進出による競争激化	原材料等の仕入困難	官公需要停滞	事業資金借入難	金利負担増加	売掛金回収難	販売先からの値下り要請	支払条件悪化	輸出困難	輸入品による圧迫	その他	なし
	51.5%	32.3%	24.6%	24.0%	16.8%	15.0%	14.4%	14.4%	11.4%	10.2%	8.4%	6.0%	6.0%	6.0%	5.4%	5.4%	4.8%	4.2%	1.8%	1.8%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	1.8%	3.0%

「製造業」

	1位	1位	3位	4位	5位	5位	7位	8位	8位	8位	11位	11位	11位	14位	14位	14位	14位	14位	14位	20位	20位	20位		その他	問題なし	
前期	仕入単価上昇	仕入先からの値上り要請	民間需要停滞	設備狭小・老朽化	価格競争激化	従業員不足	人件費増加	取引先減少	後継者難	支払条件悪化	大企業進出による競争激化	間接費増加	熟練技術者確保難	官公需要停滞	販売先からの値下り要請	輸出困難	輸入品による圧迫	税負担増加	売掛金回収難	新規参入者増加	金利負担増加	事業資金借入難		その他	なし	
	41.9%	41.9%	32.3%	29.0%	25.8%	25.8%	12.9%	9.7%	9.7%	9.7%	6.5%	6.5%	6.5%	3.2%	3.2%	3.2%	3.2%	3.2%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%		3.2%	3.2%	
今期	仕入単価上昇	従業員不足	仕入先からの値上り要請	熟練技術者確保難	民間需要停滞	人件費増加	設備狭小・老朽化	価格競争激化	間接費増加	後継者難	原材料等の仕入困難	為替の影響	取引先減少	官公需要停滞	大企業進出による競争激化	新規参入者増加	金利負担増加	事業資金借入難	販売先からの値下り要請	輸出困難	輸入品による圧迫	税負担増加	売掛金回収難	支払条件悪化	その他	なし
	44.4%	40.7%	37.0%	33.3%	29.6%	14.8%	14.8%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	7.4%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

「農林漁業」

	1位	1位	1位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位		その他	問題なし	
前期	仕入単価上昇	人件費増加	仕入先からの値上り要請	大企業進出による競争激化	新規参入者増加	価格競争激化	官公需要停滞	民間需要停滞	取引先減少	間接費増加	金利負担増加	事業資金借入難	従業員不足	熟練技術者確保難	販売先からの値下り要請	設備狭小・老朽化	輸出困難	輸入品による圧迫	税負担増加	後継者難	売掛金回収難	支払条件悪化		その他	なし	
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	
今期	価格競争激化	仕入単価上昇	仕入先からの値上り要請	大企業進出による競争激化	新規参入者増加	官公需要停滞	民間需要停滞	取引先減少	人件費増加	間接費増加	金利負担増加	事業資金借入難	従業員不足	熟練技術者確保難	販売先からの値下り要請	設備狭小・老朽化	輸出困難	輸入品による圧迫	税負担増加	後継者難	売掛金回収難	支払条件悪化	原材料等の仕入困難	為替の影響	その他	なし
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

「建設業」

	1位	1位	3位	4位	5位	5位	7位	8位	8位	10位	10位	10位	13位	13位	13位	13位	17位	17位	17位	17位	17位	17位		その他	問題なし	
前期	仕入単価上昇	従業員不足	価格競争激化	民間需要停滞	仕入先からの値上り要請	後継者難	熟練技術者確保難	官公需要停滞	税負担増加	取引先減少	人件費増加	間接費増加	新規参入者増加	金利負担増加	販売先からの値下り要請	売掛金回収難	大企業進出による競争激化	事業資金借入難	設備狭小・老朽化	輸出困難	輸入品による圧迫	支払条件悪化		その他	なし	
	44.8%	44.8%	37.9%	31.0%	20.7%	20.7%	17.2%	10.3%	10.3%	6.9%	6.9%	6.9%	3.4%	3.4%	3.4%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%		
今期	仕入単価上昇	価格競争激化	従業員不足	民間需要停滞	取引先減少	熟練技術者確保難	税負担増加	官公需要停滞	仕入先からの値上り要請	人件費増加	原材料等の仕入困難	間接費増加	金利負担増加	事業資金借入難	販売先からの値下り要請	設備狭小・老朽化	売掛金回収難	支払条件悪化	大企業進出による競争激化	新規参入者増加	輸出困難	輸入品による圧迫	後継者難	為替の影響	その他	なし
	50.0%	45.8%	37.5%	20.8%	16.7%	16.7%	16.7%	12.5%	12.5%	8.3%	8.3%	4.2%	4.2%	4.2%	4.2%	4.2%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	

「情報通信業」

	1位	1位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位	3位		その他	問題なし	
前期	官公需要停滞	従業員不足	大企業進出による競争激化	新規参入者増加	価格競争激化	民間需要停滞	取引先減少	仕入単価上昇	人件費増加	間接費増加	金利負担増加	事業資金借入難	熟練技術者確保難	販売先からの値下り要請	仕入先からの値上り要請	設備狭小・老朽化	輸出困難	輸入品による圧迫	税負担増加	後継者難	売掛金回収難	支払条件悪化		その他	なし	
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	
今期	価格競争激化	仕入単価上昇	税負担増加	大企業進出による競争激化	新規参入者増加	官公需要停滞	民間需要停滞	取引先減少	人件費増加	間接費増加	金利負担増加	事業資金借入難	従業員不足	熟練技術者確保難	販売先からの値下り要請	仕入先からの値上り要請	設備狭小・老朽化	輸出困難	輸入品による圧迫	後継者難	売掛金回収難	支払条件悪化	原材料等の仕入困難	為替の影響	その他	なし
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

「運輸業、郵便業」

	1位	1位	3位	3位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位		その他	問題なし	
前期	仕入単価上昇	従業員不足	価格競争激化	民間需要停滞	大企業進出による競争激化	新規参入者増加	官公需要停滞	取引先減少	人件費増加	間接費増加	金利負担増加	事業資金借入難	熟練技術者確保難	販売先からの値下り要請	仕入先からの値上り要請	設備狭小・老朽化	輸出困難	輸入品による圧迫	税負担増加	後継者難	売掛金回収難	支払条件悪化		その他	なし	
	100.0%	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	
今期	仕入単価上昇	従業員不足	価格競争激化	民間需要停滞	人件費増加	熟練技術者確保難	大企業進出による競争激化	新規参入者増加	官公需要停滞	取引先減少	間接費増加	金利負担増加	事業資金借入難	販売先からの値下り要請	仕入先からの値上り要請	設備狭小・老朽化	輸出困難	輸入品による圧迫	税負担増加	後継者難	売掛金回収難	支払条件悪化	原材料等の仕入困難	為替の影響	その他	なし
	66.7%	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

「卸売業、小売業」

	1位	2位	3位	3位	5位	6位	7位	7位	7位	10位	11位	12位	13位	13位	13位	16位	16位	18位	18位	20位	20位	20位		その他	問題なし	
前期	仕入単価上昇	民間需要停滞	価格競争激化	取引先減少	従業員不足	仕入先からの値上り要請	大企業進出による競争激化	設備狭小・老朽化	後継者難	人件費増加	熟練技術者確保難	税負担増加	新規参入者増加	事業資金借入難	販売先からの値下り要請	官公需要停滞	間接費増加	金利負担増加	支払条件悪化	輸出困難	輸入品による圧迫	売掛金回収難		その他	なし	
	39.7%	38.1%	33.3%	33.3%	17.5%	14.3%	11.1%	11.1%	11.1%	9.5%	7.9%	6.3%	4.8%	4.8%	4.8%	3.2%	3.2%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%		4.8%	4.8%	
今期	仕入単価上昇	民間需要停滞	価格競争激化	取引先減少	人件費増加	仕入先からの値上り要請	為替の影響	従業員不足	設備狭小・老朽化	事業資金借入難	税負担増加	熟練技術者確保難	大企業進出による競争激化	間接費増加	後継者難	原材料等の仕入困難	金利負担増加	新規参入者増加	官公需要停滞	売掛金回収難	支払条件悪化	販売先からの値下り要請	輸出困難	輸入品による圧迫	その他	なし
	61.8%	45.5%	25.5%	23.6%	16.4%	12.7%	12.7%	10.9%	10.9%	9.1%	9.1%	7.3%	5.5%	5.5%	5.5%	3.6%	1.8%	1.8%	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%

(2)業種別の景況

① 製造業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	9.7	3.2	6.4	0.0	3.3	45.2	▲ 9.6	10.0
今 期	37.1	29.7	7.4	▲ 3.7	3.7	48.1	11.1	18.5
来期見通し	18.5	25.9	-	▲ 11.1	-	44.4	3.7	-

② 農林漁業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
今 期	0.0	▲ 100.0	0.0	▲ 100.0	0.0	0.0	▲ 100.0	0.0
来期見通し	0.0	0.0	-	▲ 100.0	-	100.0	▲ 100.0	-

③ 建設業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 20.7	3.4	18.2	▲ 13.8	10.4	24.1	6.9	28.6
今 期	▲ 37.5	▲ 20.9	▲ 12.5	▲ 20.8	▲ 8.3	20.8	▲ 54.1	39.2
来期見通し	▲ 25.0	▲ 12.5	-	▲ 29.2	-	16.7	▲ 37.4	-

④ 情報通信業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
今 期	100.0	▲ 100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 100.0	0.0
来期見通し	0.0	0.0	-	0.0	-	0.0	0.0	-

⑤ 運輸業、郵便業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	50.0
今 期	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	66.7	66.7	33.3
来期見通し	0.0	33.4	-	▲ 33.3	-	100.0	0.0	-

⑥ 卸売業、小売業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 11.1	▲ 20.6	▲ 4.9	▲ 20.7	▲ 3.1	19.0	▲ 30.8	14.7
今 期	▲ 12.7	▲ 20.0	▲ 9.4	▲ 23.7	▲ 7.3	16.4	▲ 34.5	9.1
来期見通し	▲ 14.6	▲ 16.7	-	▲ 23.7	-	25.5	▲ 36.3	-

⑦ 金融業、保険業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	▲ 100.0	100.0
今 期	▲ 100.0	▲ 100.0	0.0	▲ 100.0	0.0	100.0	▲ 100.0	0.0
来期見通し	▲ 100.0	▲ 100.0	-	▲ 100.0	-	100.0	▲ 100.0	-

⑧ 不動産業、物品賃貸業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 27.3	▲ 27.3	0.0	▲ 36.4	0.0	9.1	▲ 45.5	9.1
今 期	▲ 66.7	▲ 33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0
来期見通し	0.0	0.0	-	0.0	-	0.0	▲ 16.6	-

⑨ 学術研究、専門・技術サービス業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 28.5	▲ 42.8	0.0	▲ 42.9	▲ 16.7	14.3	▲ 42.8	57.1
今 期	▲ 66.7	▲ 50.0	0.0	▲ 66.7	0.0	16.7	▲ 50.0	0.0
来期見通し	▲ 33.3	▲ 16.6	-	▲ 16.6	-	16.7	16.6	-

⑩ 宿泊業、飲食サービス業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 20.0	▲ 80.0	▲ 14.3	▲ 20.0	0.0	50.0	▲ 90.0	0.0
今 期	▲ 30.0	▲ 60.0	0.0	▲ 20.0	0.0	30.0	▲ 70.0	▲ 20.0
来期見通し	▲ 30.0	▲ 50.0	-	▲ 20.0	-	20.0	▲ 60.0	-

⑪ 生活関連サービス業、娯楽業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 52.9	▲ 47.0	0.0	▲ 52.9	0.0	29.4	▲ 58.8	14.3
今 期	▲ 53.8	▲ 46.2	0.0	▲ 41.7	0.0	15.4	▲ 61.6	0.0
来期見通し	▲ 53.8	▲ 38.5	-	▲ 41.7	-	15.4	▲ 75.0	-

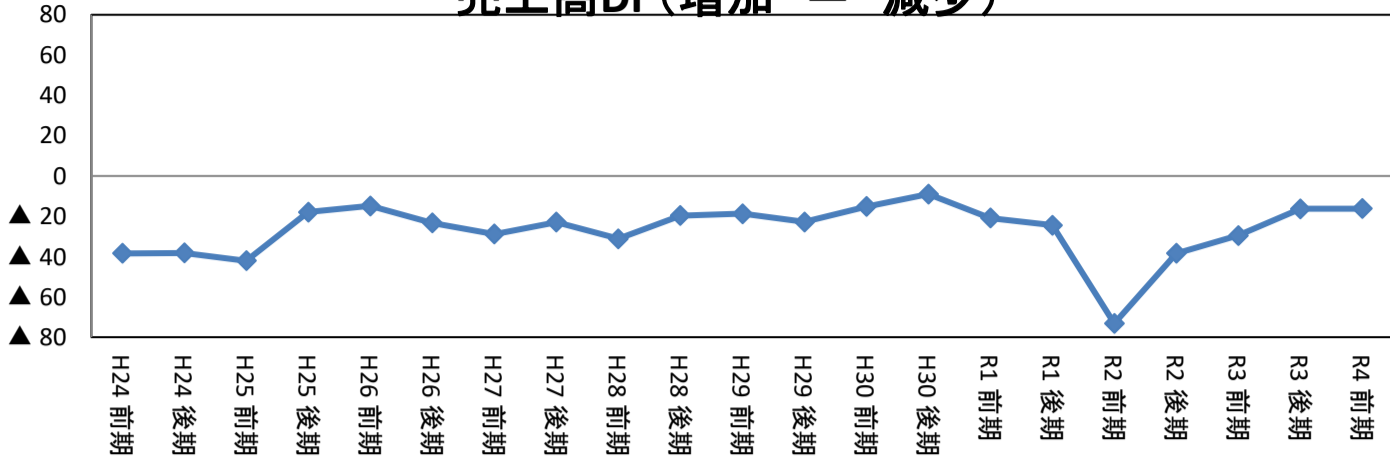
⑫ 医療、福祉業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 20.0	60.0	0.0	▲ 10.0	▲ 10.0	50.0	20.0	30.0
今 期	0.0	70.0	33.3	▲ 10.0	▲ 10.0	10.0	0.0	20.0
来期見通し	▲ 10.0	60.0	-	▲ 10.0	-	20.0	▲ 10.0	-

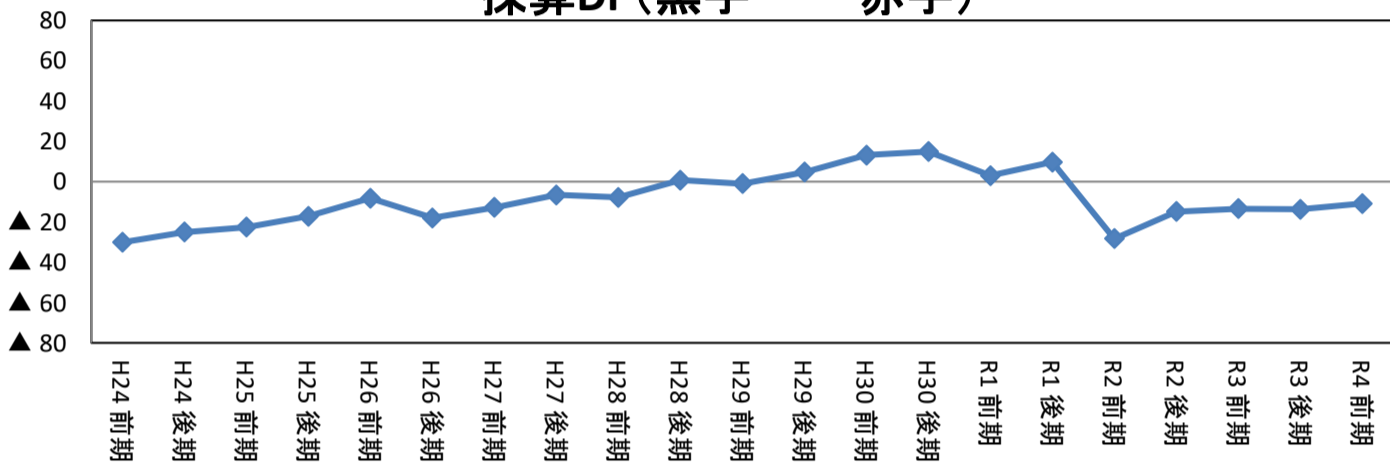
⑬ サービス業（他に分類されないもの）

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 30.8	▲ 15.4	55.6	▲ 15.4	15.4	15.4	▲ 25.1	18.2
今 期	▲ 30.0	0.0	▲ 12.5	▲ 20.0	▲ 10.0	10.0	▲ 40.0	30.0
来期見通し	▲ 50.0	▲ 20.0	-	▲ 30.0	-	20.0	▲ 50.0	-

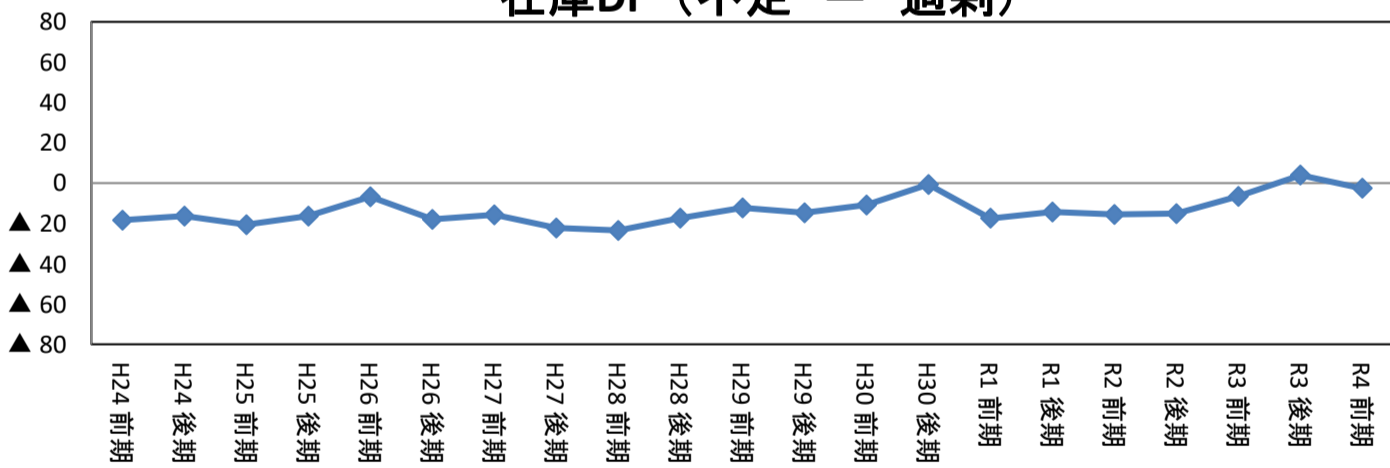
売上高DI (増加 - 減少)



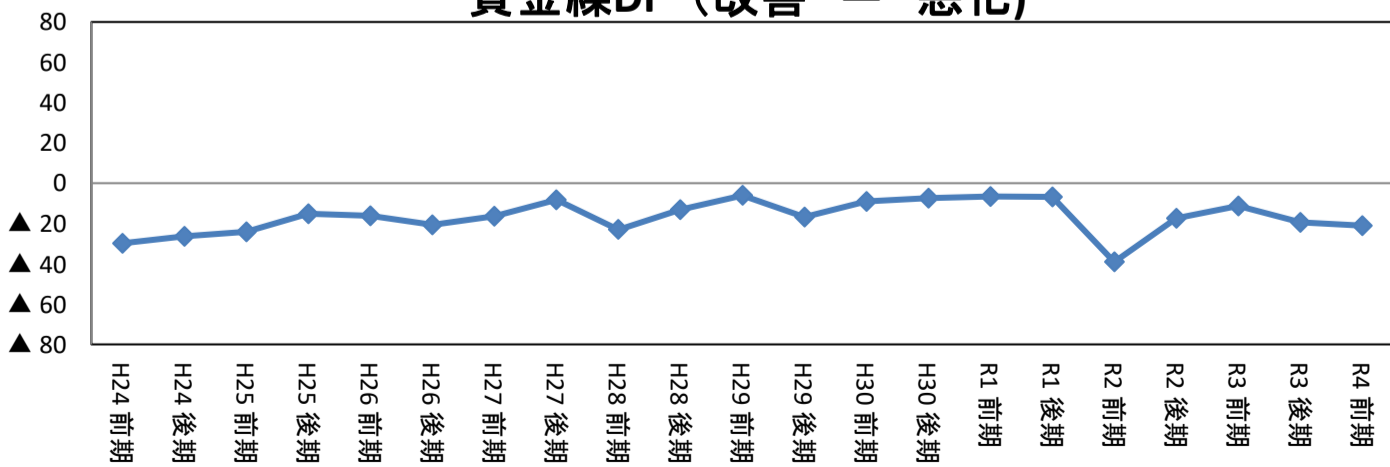
採算DI (黒字 - 赤字)



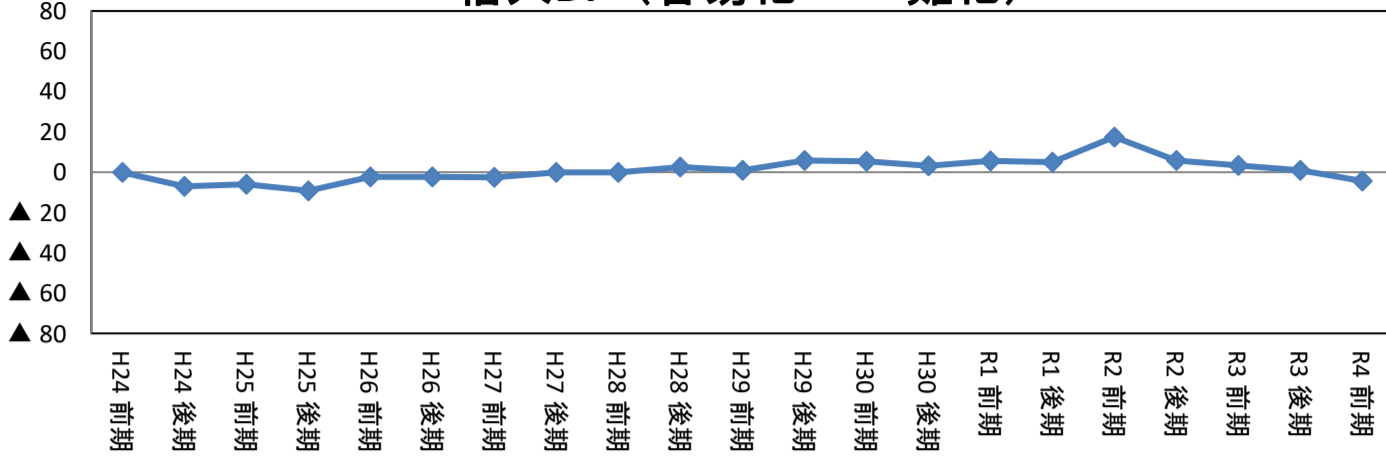
在庫DI (不足 - 過剰)



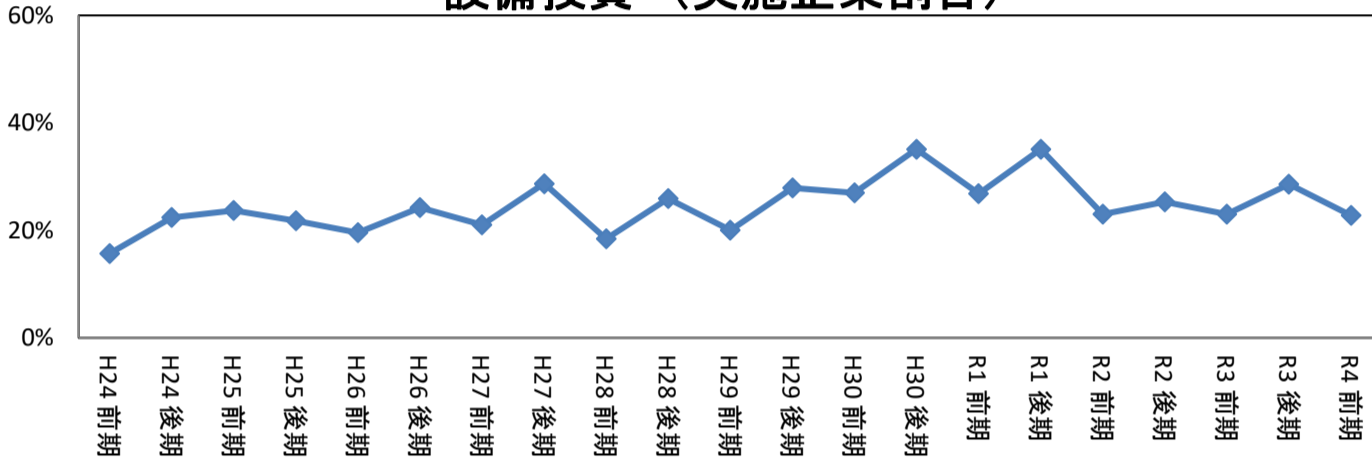
資金繰DI (改善 - 悪化)



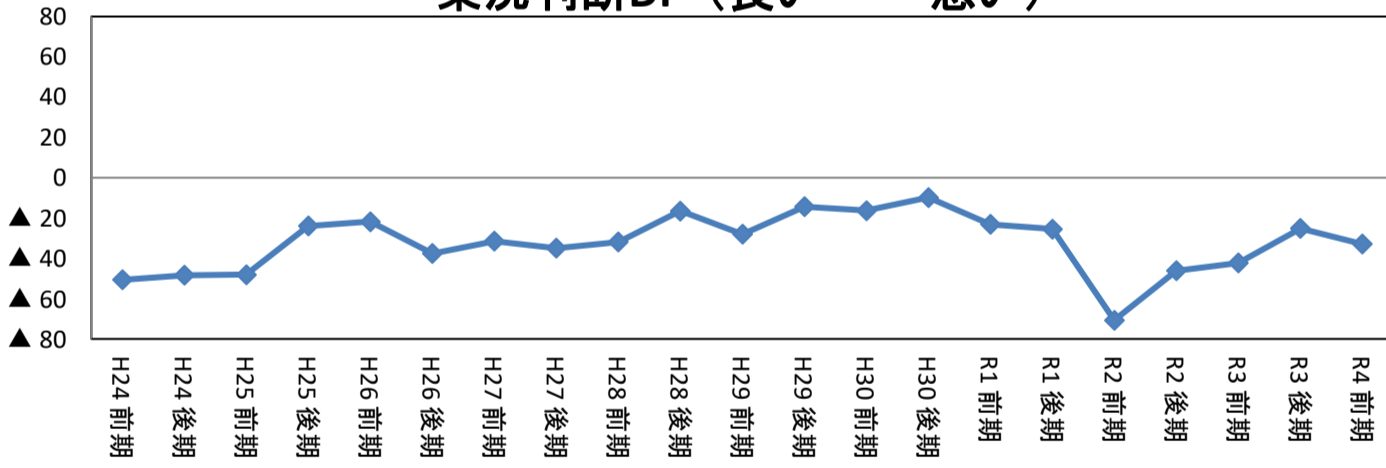
借入DI (容易化 — 難化)



設備投資 (実施企業割合)



業況判断DI (良い — 悪い)



従業員数DI (不足 — 過剰)

